

シアトル別院時報

34巻 1月号

2015年度教化標語
まことの人生を歩もう

謹賀新年



Happy New Year!

ドン・カストロ輪番

新年あけましておめでとうございます。お念仏に導かれ2015年が皆様にとりまして健康で有意義な幸せな年になりますように。BCAの今年のテーマはBCAカレンダーにありますように「Live a Real Life, まことの人生を歩もう」です、そしてカレンダーは偶然にも別院の事務所で5ドルで販売中です。「まことの人生」で私が思

うことは「現実と向き合う」という言い回しです。

この言い回しは真宗仏教徒においての深い真実をみなす過程において、「浄土真宗の生活信条」にある「み仏の光りをあおぎ、常にわが身をかえりみて感謝のうちに励みます。」と教えられます。

目の不自由な男たちと象の話と同じようです、不完全な私が不完全な現実をみなし、「まことの人生」を生きることはいつも自分が不完全なことを意識することです。そして同時に、阿弥陀如来の、真の限りなき慈悲（私は“無条件の愛”を好みます）と限りなき知恵はいつでもわたしに語りかけてくださいます、私の人間としての自然の原理と信じがたい二重性の欲と損の精神に。

ですから、なにが誠の人生でしょうか？それは深い謙虚さと感謝の気持ちで生きることだと思います。そしてその二つは浄土真宗において特に強い本質だと思います。深い謙虚さと感謝において、今年も皆様が強く、喜び多い一年を過ごされますように。すべての泥から阿弥陀様の蓮が生まれますように。

シアトル別院日本語聞法セミナー

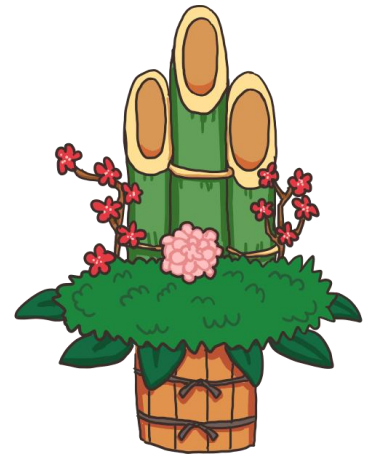
2015年1月23日（金曜日） 午後1時—5時

ご講師： 桑原浄信師、浄土真宗センター英語通信教育主任

ご講題： 親鸞聖人からのメッセージ

正信偈に込められた想い

其の五： 善導大師、源信和尚、法然上人



1月の予定

- | | | |
|-----|---------|----------------------|
| 1日 | 10時 | 元旦法要
事務所休み |
| 4日 | 10時 | 家族法要 |
| | 10時45分 | 日本語プログラム |
| 11日 | 10時 | 家族法要 |
| | 10時45分 | 日本語プログラム |
| | 12時 | 別院新年会 |
| 18日 | 10時 | 報恩講法要 |
| | 10時45分 | 日本語プログラム |
| 23日 | 1—5時 | 日本語セミナー
ご講師 桑原浄信師 |
| 24日 | 9時半—12時 | 英語セミナー
ご講師 桑原浄信師 |
| 25日 | 10時 | 日曜法要・子供法要 |
| | 10時45分 | 日本語プログラム |
| 15日 | 1時半 | 日系マナー法要 |
| 27日 | 10時半 | 敬老ホーム法要 |

(セミナー)

親鸞聖人はお念仏の教えを「正信偈」という詩にして詠まれました。わずか 120 の句から成る「正信偈」がありますが、そこに浄土真宗のエッセンスが全て詰まっております、同時にそれはお念仏の素晴らしさを人々に広く伝えるための親鸞聖人からのメッセージでもあります。



法然の論理

新井俊一師

最近このブログに、「法然の説法」と題したエッセイを載せました。そこでまず法然は、念仏往生の願は、それが阿弥陀仏が因位の時に建てられたから真実である、と言っています。私はこの点の重要性を見過ごしていました。しかし今回よく考えると、これはとても重大なことです。というのは、念仏往生の願（本願）は阿弥陀仏がまだ法蔵菩薩と言われた成仏前の時に建てられ、それがじょうじゅされたから仏果を得られたのです。つまり念仏往生の願は、阿弥陀仏の存在理由なのです。もし私たちが念仏してもう往生できなければ、阿弥陀仏は仏という称号を返上しなければなりません。

次に法然が強調することは、念仏往生の仏道が諸仏によって証明されている、ということです。これは阿弥陀経に出てきますが、六方の諸仏が皆、口を揃えて阿弥陀仏の浄土を讃え、念仏往生して往生することを勧めています。これは第17願が成就したことです。それでは諸仏とは何か、どんな人物か、ということが問題になります。私の今の理解では、自分を仏道に導き、念仏の道に目覚めさせてくださる人は皆、仏の仕事をしているのです。本願の働きは個人個人の上に顕現しますが、その個人個人が仏だというわけではありません。



もう一つ法然が強調することは、大経の終わりに釈尊が、法滅の時代の衆生を特に憐れんでこの経を百年間残しておく、と言っている点です。この百年とは一体なんでしょう? 思うに、いわゆる仏滅後の三時（正法・像法・末法）は、聖道門の仏教のために言われていることで、浄土門の仏教はこういった、時代区分を超えている、と思います。というのは、阿弥陀仏が本願を成就されたのは10劫の昔だと大経は言っています。ということは、釈尊の時代でもそのあとの正法・像法・末法の時代でも、本願は人々の上で力強く、平等に働いていたのです。本願は時間を超えているのです。だから末法の後でも念仏往生の道は働き続けるでしょう。しかし一つだけ、私たちが果たすべき義務があります。本願は私たち一人ひとりの上に働きますから、私たち一人一人が本願の教えを次の世代に伝えなければ、その教えは滅んでしまいます。だから私たちはいつ生きていても、法滅の時代のすぐ隣にいるわけです。『百年』というのは私たちの寿命です。百年のうちに次世代に伝えなければ本願はそこで終わってしまいます。そのをお経は警告したのでしょう。だから、私たちも、阿難が釈尊の要請によって念仏の教えを次の世代に伝えたように、まだ本願に目覚めていない人々に本願の教えを伝えなければなりません。親鸞聖人も、最晩年に『西方指南抄』という大著を書いて、師の法然聖人の御恩に報いたのでしょう。先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士(ハワイ大学)、浄土真宗本願寺派教師。

オリオン・センター

ユースのホームレスの食事提供するオリオンセンターでのシアトル別院の食事提供は2009年にはじまりました。今年もボランティアをつのっております。2、4、5、8月のご奉仕出来る方はお知らせ下さい。今年の新年の抱負としていかがでしょうか。クーポンブックは70冊売れました。ご協力に感謝します。800ドルの食事代がレイズされました。詳細はマイク寺本まで。



新年の挨拶

別院理事会 会長 森久保ゆきお

新年明けましておめでとうございます。

年の初めには今年と、将来がどんな年になるかを考えるのが自然です。別院の将来どのような方向に行けるか、長期の将来についての考えが私たちの頭にあります。

一つ明快な事は、私たちの近辺が変わるということですーそれはほとんどよくなる事でしょうー今年と何年後も。私たちの近辺は大掛かりな再開発のトップにあります。ファースト・ヒルの路面電車が完成し、ウイステリア・マナーの真ん前を通ります、試験運転ももうすぐです。

イエスラー・テラスの再開発も予定が進んでいます。ポール・アランの会社、バルカンが3.7エーカーの土地をイエスラー通り沿いに入手しました。来年にはバルカンが650のアパートを建築の予定です。

これらは別院の周りの変化のほんの一部のことです。そんなにも周知されない変化が他にもあります、人々の宗教に対する姿勢の長期的変化、別院メンバーであった若い家族と若い世代の民族や宗教の多様性。これらのチェンジはよいとも悪いともいえませんが別院にとっては課題であり機会でもあります。

このようなチェンジに対し別院がいかに繁栄しそれをアダプトするかを意識する必要があります。私たちは別院が活気に満ち適合していきたいと望んでいます。ではそれをいかに見き分け、より向上し適合できるかを見極めることがチャレンジです。すべてが無常でありチェンジが常であることを私たちはわかっています。

別院の役員と理事会が新しい年を迎えるにあたり、別院の繁栄と適応について皆様のご意見をお知らせ下さい。そのご意見は実行できるか、出来かねるか知れません。でも数人で考えるより皆で考えるほうがいいに決まっています。ご意見を歓迎します。 合掌、

西北部仏教徒大会

2月13-15日 ベルビュー・ウェスティン・ホテルにて。日本語のウォークショップもあります。

1月20日まで申し込みます。お寺からの送迎もあります。シアトル別院主催です、ぜひ大会の成功のためにも皆さんお誘いあわせて参加してください。ご支援お願いします。

申し込みなどの詳細は事務所までお知らせください。206-329-0800

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット

新年を迎えるにあたり；2014年が、皆様にとりまして良き年であり、又本年も実りのある年でありますように婦人会一同、心より念じています。これまで婦人会メンバー一同、課せられた目標に一丸となって使命を果たしてまいりました。今年も例年同様いろいろの催しに参加、協力していきたいと思っております。どうぞ健康に気をつけて新しい年2015年を過ごしましょう。



将来をみつめて；これまでの婦人会は、新入会員歓迎会を手始めに、メモリアルサービス、恵信尼公、覚信尼公サービス、そして仏教婦人会コンフレンスのスポンサーとしての役割を果たし、充実した一年を消化してまいりました。それに加え昨年は、2月のポートランドで開催された、NWD 仏教大会、10月のIrvine, CAで開かれたFBWA会議にはそれぞれ多くのメンバーが参加されました。そして夏の1日バス旅行には、佐久間ファームと、シアトル プレミアム アウトレット マーケットでのショッピング、

Marysville でのエンターテイメントで楽しい一日を過ごしました。本年（2015）はすでにベルビュー、ウエスホテルでの、NWD 仏教徒大会、そして、Tukwila、ダブルツリーインでの FBWA 代表者会議と大変な役割を担った行事が控えています。

NW デストリック BWA では、この秋、二人の日本からの交換学生を受け入れることになっています。婦人会では、NWDBWA と共に、この主要なイベントの計画遂行の為に協力して下さる方を探しています。

NWD 仏教徒人会；2月13-15日、ベルビュー・ウエスホテルにて開かれる NWD 仏教徒大会への参加申し込みにはまだ時間があります。この大会は、Rev. Harry Bridge の（毎日の念仏をリズムにして）という、音楽を中心とした仲々興味深いテーマで開かれます。Rev. Harry Bridge はこの大会のキノートスピーカーでもあります。英語と日本語のワークショップも計画されています。オンラインでの参加申し込みもできます。もし参加申し込みの方法またはトランスポートの必要な方は、富田加藤ナйна又は馬場ジャネットさんにお尋ね下さい。

安全運転の為のクラス；昨秋開かれた AARP のスポンサーによるクラスに 11 名の方が受講されました。講師にさくらフレッドさんを迎え、安全運転への助言、道路交通法の復習、健康エクササイズ、そして運転習慣に重点を置き講義されました。加えて受講生と講師によるファンドレイズが持たれ、290ドルの寄付が、別院に贈られました。クラスに参加された皆さん、本当にありがとうございました。

オライオンセンター；昨年11月に、新宅フランさんと9名のメンバー、友人の方々による、ヤングホームレスの人達（38名）への夕食がダウタウン、シアトルにあるオライオンセンターで振る舞われました。ローストチキンに野菜、グリーンサラダ、それにごはんとグレイビー、デザートにはポンプキンとアップルがサービスされました。手編みの帽子はこの寒さに、丁度間に合いました。他のメンバーの方々もこの次に予定されている二回のサービスにサインアップしてくださっています。

敬老ホーム訪問；昨年11月25日、ウオリック先生による月例敬老サービスに、八幡静江さんをはじめ婦人会のメンバーの方々が出席されました。そのあと、それぞれのレジデントにティッシュペーパーを届けてくださいました。八幡さんの指示のもと、敬老の他に、日系マナー、アシスタントリビング、グループホームそれぞれのレジデントにもティッシュペーパーが届けられました。



料理部委員；この一年を通して、婦人会料理部委員の方々には随分任意の働きをしていただきました。つい先月7日の成道会法要ポットラックランチにはバラ寿司を用意してくださいました。そして今年も又、料理部部長の川原律子さんは、新年会のお弁当の他に彼女自身のレシピの煮豆を一品に加えられるそうです。おいしい煮豆をいただき、マメに働ける健康な体をいただきましょう。

新入会員の皆さん；シアトル別院婦人会（SBBWA）新入会員の方々には2015年の年間を通してのいろいろの行事、その他、婦人会活動におおいに参加していただきたいと思っています。それからこの秋、婦人会にとっても初めての経験である、F（フェデレーション）BWA 2015代表者会議のホストという大役も控えています。私たち西北部計画委員会はこの会議の用意の為、会合を重ねています。この計画委員会に参加して下さる方がありましたら、メンバーシップ委員の高島清子さんか西崎メーベルさん、事務所の中野ジョーンさんまでご連絡ください。合掌

1月 行事予定

ニューイヤーサービス	1月 1日	報恩講 サービス	1月18日
婦人会 理事会	1月 4日	婦人会 役員会	1月25日
別院 新年会	1月11日	通信書記（日）	寺田鈴子 提出

